

BACKYARD へようこそ。
 ここにあるのは、
 誰もが一度は読んだことのあるマンガ。

首を長くして発売日を待ったり
 ともだちと回し読みしたり
 背伸びしてこっそり読んだり
 マンガがぼくらをつないできた。

ここにあるマンガを読んで欲しい。
 あのころ読んでいたマンガを
 あのころ読まなかったマンガを
 読んで誰かとつながって欲しい！

ここはマンガで人とつながる場。
 BACKYARD (裏庭) でパーティーするみたいに、
 マンガを読んで、買って、
 誰かとマンガの話をしてしよう！

WORKS

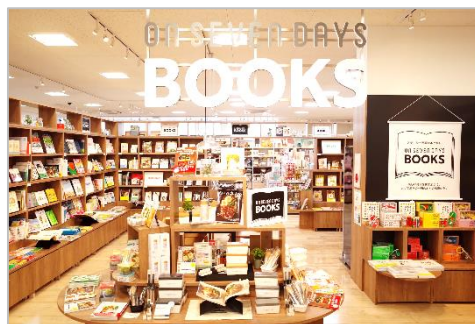
日販リノベーション推進部の取り組み

日販は、2015年4月にリノベーショングループ（現リノベーション推進部）を立ち上げました。その名の通り、そこに住む人や街に合わせて「本屋のリノベーション」を行うなど、いろいろな場所に「本のある場所」をつくってきました。本屋にカフェを併設したり、文具や雑貨を導入したり、イベントを開催したり、様々なアプローチを行っています。

出版業界は依然として厳しい状況が続いていますが、時代は変われど、本と本屋の価値は決して色褪せることはなく、むしろ、忙しい日々の中で、本という文化に触れる時間の価値は増えています。だからこそ日販は、人が本と触れる瞬間の創造を続けています。

人と本をつないでいく。

本と出会える場所の拡充



◀ オンセブンデイズ（雑貨店）
 年齢別におすすめ絵本を陳列する企画「いくつかのえほん」をきっかけとして、ベビー用品コーナーにて1,000冊の本を導入。導入後は雑貨×本のフェアを実施。雑貨の世界観・使用の幅を広げるためにも、本とのMDは効果的との評価をいただいています。（愛知）

ベースヤード トーキョー（アパレル） ▶

店舗の2階奥に位置する「バックヤード」のスペースブランディングを手掛け、1万冊のマンガを展開。ファッションからさらに広がり、“カルチャーを発信する場所”としての認知を拡大。「次にくるマンガ大賞2019」の発表会場にもなりました。（東京）



◀ はるやま（紳士服）

はるやまの新サービスである“ほっとひと息ステーション”展開と同時に、8店舗に本を導入。家族連れのお客様で、お母さんと子どもが本を読んでお父さんを待つという光景がよく見られているようです。お客様満足度の向上に貢献しています。（兵庫・岡山・熊本）

日本出版販売株式会社

発行：社長室広報課

TEL：03-3233-3829 FAX：03-3233-6045

E-mail：press@nippan.co.jp

ご取材お待ちしております！

記事にご掲載いただける場合はご一報ください。

写真の無断転載はご遠慮いただきますようお願い致します。

🖥️ その他のリリース情報もチェック！

<https://www.nippan.co.jp/news/>



日販ホームページで、最新のニュースを
 随時発信しております。